田部光子 Tabe Mitsuko
牛島智子 Ushijima Tomoko
志賀理江子 Shiga Lieko
金川晋吾 Kanagawa Shingo
谷澤紗和子 Tanizawa Sawako
飯山由貴 Iiyama Yuki
笹岡由梨子 Sasaoka Yuriko



Design: Onaka Shunsuke (Calamari Inc.)

プラカードのために

For a Placard

September 19—November 29.2026
Contemporary Art Museum, Kumamoto

2026 9.19(土)＼11.29(日) 熊本市現代美術館

［開館時間］10:00–20:00（入場は19:30まで）［休館日］火曜日（ただし、9月22日、11月3日は開館）、9月24日、11月4日
［主催］熊本市現代美術館（熊本市、公益財団法人熊本市美術文化振興財団）、国立国際美術館、熊本日日新聞社 ［後援］熊本県、熊本県教育委員会、熊本市教育委員会、熊本県文化協会、熊本県美術家連盟、熊本国際観光コンベンション協会、NHK熊本放送局、JCOMマーケティング、エフエム熊本、FM791 ［企画］正路佐知子（国立国際美術館 主任研究員）

田部光子
Tabe Mitsuko

牛島智子
Ushijima Tomoko

志賀理江子
Shiga Lieko

金川晋吾
Kanagawa Shingo

谷澤紗和子
Tanizawa Sawako

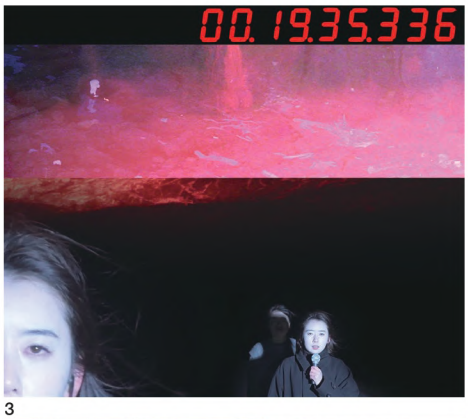
飯山由貴
Iiyama Yuki

笹岡由梨子
Sasaoka Yuriko


1



2



3


4



5


6


7

1. 田部光子《プラカード》1961年、東京都現代美術館蔵
2. 牛島智子個展「トリへのへんしん」展示風景、2022年、旧八女郡役所、写真:長野聡史
3. 志賀理江子《風の吹くとき》2022-2025年
4. 金川晋吾《祈り／長崎、セルフポートレート》2022年
5. 谷澤紗和子個展「ちいさいこえ」展示風景、2023年、FINCH ARTS
   ©Sawako Tanizawa, Photo by Haruka Oka, Courtesy of FINCH ARTS
6. 飯山由貴《海の観音さまに会いにいく》2014/2020年、写真:宮澤響、飯山由貴
7. 笹岡由梨子個展「Animale」展示風景、2025年、PHD Group、香港
   Courtesy the artist and PHD Group. Photo by Felix SC Wong.

※3.4.6は国立国際美術館蔵

プラカードのために *For a Placard*

美術家・田部光子(1933-2024)は1961年に記した短い文章において「大衆のエネルギーを受け止められるだけのプラカードを作」り、その「たった一枚のプラカードの誕生によって」社会を変える可能性を語っています。過酷な現実や社会に対する抵抗の意思や行為、そのなかに田部が見出した希望は、同年発表された作品《プラカード》に結実しました。

「プラカードの為に」と題されたこの文章は、作品が生まれるまでの思考の過程を語ったものであると同時に、社会の動きを意識し活動するひとりの美術家の宣言としても読むことができます。「たった一枚のプラカード」とは、行き場のない声をすくいあげ、解放の出発点となるような、生きた表現の象徴でもあるのです。

本展覧会は、それぞれの生活に根ざしながら生きることと尊厳について考察してきた、田部を含む7名の作品で構成します。各作家は、これまで社会に覆い隠されてきた経験や心情に目を凝らし、あるいは自ら実践することで、既存の制度や構造への問いを投げかけます。彼女・彼らの作品を通じて、私たちを取り巻く社会や歴史を見つめ直し、抵抗の方法を探りながら、表現することの意味に立ち返ります。

> 一流労組のカンパニヤの為のプラカードは何故こうも右翼のそれと似かよっているのだろう。やはり二十代前後の莫大なエネルギーを擁しているはずなのに、こう云ふものはとても古くさい。現在すべての組織が次々に封じ込められて行く原因はこんなところにもある。おくればせながらも、大衆のエネルギーを受け止められるだけのプラカードを作って見ようか、高らかな笑いのもとに星条旗を破る為のカンパニヤが組織できないだろうか？それもたった一枚のプラカードの誕生によって——だったらすばらしい。そして人工胎盤ができたら、始めて女性は、本質的に解放されるんだけれど。（原文ママ）
>
> 田部光子「プラカードの為に」『九州派5』1961年

[観覧料] 一般1,300円(1,100円)、シニア[65歳以上]1,000円(800円)、学生[高校生以上]800円(600円)

※( )内は前売、20名以上の団体、電車・バス1日乗車券等を提示の料金　※中学生以下無料
※各種障害者手帳をご提示の方とその付き添い1名は無料　※うぇるかむパスポートをご提示の方は無料

[オープニングイベント]

アーティストトーク
日時:9月19日[土] 13:30-15:30
会場:ホームギャラリー
参加費:無料　定員:90名(当日先着順)
登壇者:牛島智子、志賀理江子、金川晋吾、谷澤紗和子、飯山由貴、笹岡由梨子(以上、本展出品作家)、正路佐知子(国立国際美術館 主任研究員)

開催記念講演会
日時:9月20日[日] 14:00-15:30
会場:ホームギャラリー
参加費:無料　定員:90名(当日先着順)
講師:正路佐知子(国立国際美術館 主任研究員)

その他イベントやワークショップを開催予定です。
詳細は順次当館ホームページでお知らせします。

CAMK 熊本市現代美術館
CONTEMPORARY ART MUSEUM KUMAMOTO

[お問い合わせ]
〒860-0845 熊本市中央区上通町2-3 びぷれす熊日会館3階
TEL.096-278-7500

www.camk.jp